

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 4 年度の事業報告書

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 大分環境カウンセラー協会

1 事業の成果

令和 4 年度は以下の事業を実施した。

(1) NPO 法人大分環境カウンセラー協会主催 研修会・環境調査等

会員相互の研修と環境カウンセラーの育成ならびにネットワークづくりを目的とし、協会会員による自主事業（室内講座・野外講座）を実施した。

(2) 全国環境月間行事

大分市環境展に出展

- ・水質浄化に役立つ微生物の顕微鏡写真の展示
- ・大分に生息する鳥類の生態写真の展示
- ・顕微鏡による「川や湖の微生物」の観察
- ・バードコールの作成と実演 等を行った。

(3) OEC 野外研修会 大野川探鳥会【共催事業】(バードウォッチング)

大野川探鳥会は、毎奇数月第 2 日曜日に実施される事業である。主催団体は（公財）日本野鳥の会大分県支部であるが、当協会メンバーの専門分野での貢献にも期待され、主催団体に連携・協働する共催団体として平成 27 年 1 月より継続的に参画してきた。

(4) 県営都市公園里山利活用推進事業（委託事業）

本事業は、大分県土木建築部、大宣と連携・協働して、大分スポーツ公園内の里山林などの里山環境を保全するために、大分スポーツ公園里山保全活動業務委託の事業形態で実施した。

本事業の目的は、大分スポーツ公園建設に伴う「里山保全対策」における ①保全効果を把握するための環境モニタリング調査、②補足的な保全活動（保全・再生箇所の維持支援活動を含む）および保全に対する理解の輪を広げるための普及活動を、環境の専門家や NPO 法人との連携・協働で実施するものである。

作年度も大分県土木建築部、大宣、日本文理大学等の多様な立場による実践でほぼ達成できたと評価している。

(5) 鳥類保全モデル事業（高島の特定外来生物クリハラリスが及ぼす鳥類への影響調査）

高島に 60 年前放たれたクリハラリス（特定外来生物）は、今や 1 千頭余に増大しているため、在来種への影響が懸念される。クリハラリスは鳥類の卵・雛を捕食することが判っているので、実際の鳥類への影響を定期的（高島・佐賀関における繁殖期・非繁殖期）に調べることで実態を解明することを目的にしている。

(6) 里山林保全モデル事業（「南の国のイーハトーブ」創生事業①）

昨年度よりスタートした 大分県を理想郷「南の国のイーハトーブ」づくりをめざす モデル事業シリーズである。その地区が国東市安岐町を流れる荒木川流域であり、今年度も継続して荒木川上流域の里山林保全モデルづくり事業を実施した。 したがって、本事業の目的は、鳥類への影響の実態や上記森林総研の事業の成果を解明するため、鳥類密度調査を定期的（高島・佐賀

関における繁殖期・非繁殖期)に実施することにある。本年度で3年目の継続事業として実施したことで、データの蓄積も順調にすすめることができた。

(7) エコライブラリー創設事業(「南の国のイーハトーブ」 創生事業②)

国東市の荒木川流域に位置する社会福祉法人(障がい福祉)「三角ベース」との連携・協働事業により、これまで培ってきた信頼関係から、昨年度より「三角ベース」施設内に「エコライブラリー(環境図書館)」を創設することができた。

本年度は、次の荒木川河口バードウォッチングなどの普及事業とコラボして「環境図書館」を有効に活用することで、「南の国のイーハトーブ」創生事業の一環として、これまでに活躍してきた多様な人材を有機的につなげる事業として展開を行った。

(8) 国東市・荒木川河口探鳥会事業【共催事業】(バードウォッチング)(「南の国のイーハトーブ」創生事業③)

本事業は、宮沢賢治の故郷観宮沢賢治の“生命観・宇宙観・故郷観”を踏まえた“流域単位の持続可能な故郷づくり”実践事業の一環として、令和4年4月第2日曜～5年2月第2日曜にかけて、毎偶数月に年6回実施した。

(9) 国東市立安岐中学校・総合学習指導の支援事業(「南の国のイーハトーブ」 創生事業④)

本年度から、国東市安岐町を流れる荒木川上流域を舞台に、「南の国のイーハトーブ」創生事業の一環として、地元中学の安岐中学校における「夢創造型・環境教育活動」を先生方や地元キーパーソンとともに実施した。

(10) 水辺環境保全モデル事業

(中津干潟のシギチドリ調査および生息地の水辺環境保全モデル事業)

中津市の海岸に広がる中津干潟は、瀬戸内海のなかでも最大のシギチドリの生息地である。その干潟の環境を、地元の「水辺に遊ぶ会」や他県の「シギチドリの専門家」などと連携・協働して、継続的調査を実施することで、そのデータに基き、中津干潟を「ラムサール条約登録湿地」の実現に向けて展開していくことで、水辺環境の保全モデル事業を行った。

(11) 一級河川河道内樹林対策事業

(大分川流域をはじめとする県内河川における河道内樹林対策検討委員会)

2020年7月豪雨等の水害以降、大分川流域をはじめとする大分県内河川の河道内樹林が半ば一方的に伐採される傾向が、特に水害のあった大分川流域で目に余る状況となっている。そこで、治水も考慮しつつも、河川環境の生物多様性をいかに保全していくか、実態調査と先進事例に基づき、本来管理の在り方を検討し提言を行った。

(12) 水質浄化対策事業(大分市・裏川放水路における水質浄化作戦事業)

昨年度(令和3年度)からの継続事業として実施。

国交省推奨のアクアリフト(微生物を含んだ底質改善剤)を裏川本流の3か所に設置したが、ヘドロの堆積する面積や厚みが厚いので、思ったような結果は得られていない。

業者の話で、ヘドロの発生源は支流の上流の方なので、そちらの汚れを減らした方が良いのではとのことなので、新年度はその方向でセッティングを考えたい。

(13) 大型風力発電開発における対策検討事業

最近まで再生エネルギー発電力の割合が全国トップであった大分県は、大型風力発電事業計画

はほぼなかったが、ここ数年の間、急速に事業計画が持ち上がってきた。大型風力発電事業にもメリットはあるが、事業の完成には、山々の尾根伝いにおける大規模土壌掘削や森林破壊、景観の変貌は免れないし、自衛隊のレーダー障害、土砂災害や土壌汚染などの可能性もより大きくなるなどのデメリットもある。そのため、大型風力発電事業における客観的なメリット・デメリットに関する研修や工区の住民への普及啓発も実施したいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
環境保全のための社会啓発及び環境教育の推進に関する事業	(1)NPO 法人大分環境カウンセラー協会主催 研修会・環境調査等	(A) 令和4年6月26日(日) 令和5年3月18日(日) (B) 大分市東部公民館 (2階視聴覚室) 大分市 坂ノ市公民館 (2階 第3研修室) (C) 5名	(D)一般市民 会員 (E)約20名	20
	(2) 全国環境月間行事 (大分市環境展に出展)	(A) 令和4年6月4日(土) (B) 大分市竹町ガレリア竹町ドーム広場 (C) 3名	(D)一般市民 会員 (E)不特定多数	17
持続可能な社会のための環境保全と循環型社会形成の推進に関する情報、資料の収集、助言、支援、出版事業並びに調査研究に関する協働事業	(3)OEC 野外研修会 大野川探鳥会【共催事業】(バードウォッチング)	(A)令和4年 5月8日(日) 7月10日(日) 9月11日(日) 11月13日(日) 令和5年1月8日(日) 3月12日(日) (B)豊後大野市三重町 菅生石仏 駐車場 ~大野川河川 (C)2名	(D)一般市民 会員 (E)約20名	0
	(5)鳥類保全モデル事業 【高島の特定外来生物クリハラリスが及ぼす鳥類への影響調査】	(A)令和4年4月6日(木) 4月18日(火) 9月30日(土) 10月24日(火) 11月14日(火) 12月12日(火) 12月26日(火) 令和5年2月16日(金) (B)高島、佐賀関半島 (C)3名	(D)当該事項の研究者等 (E)不特定多数	192
	(6)里山林保全モデル事業 (「南の国のイーハトーブ」創生事業①)	(A)令和5年2月12日(月) 3月2日(水) (B) 国東市安岐地区の荒木川上流域里山林 (C)2名	(D) 当該事項の研究者等 (E)不特定多数	1
	(8)国東市・荒木川河口探鳥会事業【共催事業】(バードウォッチング)(「南の国のイーハトーブ」創生事業③)	(A) 令和4年4月10日(日) 6月12日(日) 8月14日(日) 10月9日(日) 12月11日(日) 令和5年2月12日(日) (B)国東市・荒木川河口 (C) 3名	(D)一般市民 会員 (E)約20名	5
	(10) 水辺環境保全モデル事業 (中津干潟のシギチドリ調査および生息地の水辺環境保全モデル事業)	(A)令和4年5月1日(日) 5月20日(木) 7月12日(火) 7月18日(月) 10月15日(土)	(D) 当該事項の研究者等 (E)不特定多数	22

		11月23日(水) 12月8日(木) 令和5年1月5日(木) 1月8日(日) 3月2日(木) (B) 中津市・中津干潟及び 周辺と対照干潟 (C) 3名		
	(12) 水質浄化対策事業 (大分市・裏川放水路に おける水質浄化作戦事業)	(A) 令和4年6月19日(日) 7月24日(日) 8月21日(日) 11月13日(日) 令和5年3月19日(日) (B) 大分市・浦川放水路 (C) 2名	(D) 当該事項 の研究者等 (E) 不特定多数	72
環境保全型・防災 型まちづくり推進 のための啓発助 言、調査、企画、 設計に関する事業	(11) 一級河川河道内樹林対策 事業 (大分川流域をはじめ とする県内河川における河道 内樹林対策検討委員会)	(A) 令和4年4月17日(日) 令和5年3月22日(水) (B) 大分市・大分川流域 (C) 3名	(D) 当該事項 の研究者等 (E) 不特定多数	3
	(13) 大型風力発電開発における 対策検討事業	(A) 令和5年1月15日(日) 3月21日(火) (B) 大分市坂ノ市公民館 (2階 第3研修室) (C) 2名	(D) 当該事項 の研究者等 (E) 不特定多数	7
行政、学校、環境 ボランティア、市 民団体等との環境 パートナーシップ の形成支援事業	(7) エコライブラリー創設事業 (「南の国のイーハトーブ」 創生事業②)	(A) 令和4年4月7日(木) 4月8日(金) 5月26日(木) 5月29日(日) 10月4日(火) 12月27日(火) 令和5年 2月7日(火) 2月27日(月) 2月28日(火) 3月27日(月) (B) 国東市安岐地区の荒木 川下流域・三角ベース施設 (C) 3名	(D) 当該事項 の研究者等 (E) 不特定多数	26
	(9) 国東市立安岐中学校・総合 学習指導の支援事業 (「南の国のイーハトーブ」 創生事業④)	(A) 令和4年6月10日(金) 7月4日(月) 7月5日(火) 7月6日(水) (B) 国東市立安岐中学校周 辺および荒木川流域 (C) 2名	(D) 当該事項 の研究者等 (E) 不特定多数	30
諸外国、環境省、 経済産業省、国土 交通省、農林水産 省並びに県、市町 村等の行政機関と その関係機関や関 係団体からの環境 保全に関する協働 事業及び受託事業	(4) 県営都市公園里山利活用推 進事業 (大分県受託事業)	(A) 令和4年10月28日(土) 11月5日(日) 11月27日(月) 12月3日(日) 令和5年2月19日(火) 2月27日(火) 3月9日(土) 3月15日(金) 3月16日(土) (B) 県営スポーツ公園 (C) 3名	(D) 当該事項 の研究者等 (E) 不特定多数	770

■ 令和4年度は以下の事業は行っていない。

- ・ 自然再生並びに自然とのふれあいによる農業、林業、漁業との調和に関する事業
- ・ 地球温暖化防止に関する情報支援、資料の収集、出版及び実践調査に関する受託事業
- ・ 「環境カウンセラー制度」の普及啓発に関する協働研修育成事業

■ その他事業は行っていない。

令和4年度 活動計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

特定非営利活動法人 大分環境カウンセラー協会

(単位:円)

科 目	金 額	額
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員、準会員、人会金	105,000	
賛助会員受取会費	30,000	
未収会費	25,000	160,000
2 受取寄附金	85,000	85,000
3 受取助成金等	0	0
4 事業収益		
(1)NPO法人大分環境カウンセラー協会主催研修会	0	
(2)大分市環境展への出展	10,000	
(3)OEC野外研修会「大野川探鳥会」	0	
(4)県営都市公園里山利活用推進事業	770,000	
(5)鳥類保全モデル事業	165,000	
(6)里山林保全モデル事業(南の国のイーハトーブ①)	0	
(7)エコイブナ創設事業 (南の国のイーハトーブ②)	0	
(8)国東市・荒木川河口探(8)国東市・荒木川河口探鳥会事業	0	
(9)国東市立安岐中学校・総合学習指導の支援事業	0	
(10)水辺環境保全モデル事業	0	
(11)一級河川河道内樹林対策事業	0	
(12)水質浄化対策事業	0	
(13)大型風力発電開発における対策検討事業	0	945,000
5 その他収益		
受取利息	3	
雑収入	0	3
経常収益計		1,190,003
1 事業費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
謝金	500,000	
賃借料	3,000	
材料費	287,921	
旅費交通費	100,000	
消耗品費	45,097	
印刷製本費	26,000	
保険料	1,503	
事務用品費	10,687	
会議費	68,981	
事務局費	125,000	
その他経費計	1,168,189	
事業費計		1,168,189
2 管理費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信費	8,135	
会議費	24,877	
事務用品費	9,436	
事務局費	60,000	
その他経費計	102,448	
管理費計		102,448
経常費用計		1,270,637
当期経常増減額		-80,634
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	
経常外収益計	0	0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	
経常外費用計	0	0
税引前当期正味財産増減額		-80,634
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		-80,634
前期繰越正味財産額		400,940
次期繰越正味財産額		320,306

令和4年度 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

特定非営利活動法人 大分環境カウンセラー協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	295,306	
会費未収金	25,000	
流動資産合計		320,306
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		320,306
II 負債の部		
1 流動負債	0	
流動負債合計		0
2 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	400,940	
当期正味財産増減額	-80,634	
正味財産合計		320,306
負債及び正味財産合計		320,306

令和4年度 財産目録

(令和5年3月31日現在)

特定非営利活動法人 大分環境カウンセラー協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	151,841	
郵便貯金	143,465	
未収金	25,000	
流動資産合計		320,306
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		320,306
II 負債の部		
1 流動負債	0	
流動負債合計		0
2 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		320,306